

西区子ども会だより 第23号

発行/広島市西区子ども会連合会 発行責任者/山田春男 発行日/平成18年3月1日

「子どもの居場所」ありますか？

西区子ども会連合会

会長 山田 春男



子ども達をめぐると不幸な事件が多発しています。登下校時だけでなく、地域全体で子どもたちを守る運動を推進しなければなりません。同時に安全教育を子ども会でも取り組む必要があります。子ども会育成会でもご検討をお願いいたします。

さて、子ども達の居場所が地域にありますか？この居場所作りは子ども会だけでなく、各団体が共通の課題としていくことが大切です。

「サンマ」とか、「ヨンマ」と呼ばれる要素が特徴です。一つは「時間」、二つは「空間」、三つめは「仲間」で「サンマ」です。「ヨンマ」とは、「団体間」を加えたものです。

この三つの（四つ）要素を加えた子ども会活動を、子ども会だけでなく学校、PTA、公民館や児童館、高校、大学、病院や福祉施設などさまざまな団体や企業が関わることで、より多様な活動が生まれてきます。

子どもの安全を最優先にしながら、地域の諸団体と企業が長期的なスパンで子ども達との関わりを考えていくことが大切であると思います。今後とも、子ども会活動に格別のご理解、ご協力をお願いいたしましてご挨拶いたします。

第四十二回指定都市子ども会育成研究協議会会長表彰をうけて

庚午学区子ども会育成協議会

会長 竹吉 卓夫

この度、北の大地、札幌で開催されました第42回指定都市子ども会育成研究協議会会長表彰を受賞する事が出来ました。地域活動に携わるものと致しましては大変喜ばしい事であります。これも、学区子ども会、西区子連の役員の皆様、他団体の方々、地域の子どもの笑顔に支えられた受賞と皆様に感謝しております。学区指導員にはじまり、現在の学区会長、西区子連研修部長の大役を仰せ付かっています。



この問さまざまな人との出会いがあり笑顔がありました。このことが私の支えになり永きに渡りお世話をする事が出来ました。ところが、最近子どもたちに対する凶悪犯罪が相次ぎ発生し、遊び場が狭められ無くなりつつあるのが現状です。ますます単位子ども会、学区子ども会の活動が重用視される時期が来たように思います。微力ではありますが、もう少しの間、子どもたちのために頑張ろうと思えます。

〇狙われやすい場所/時間は？ ここが危ない1～駅周辺 ここが危ない2～住宅街 ここが危ない3～公園付近



見知らぬ大人への接し方は注意する！
 ●見知らぬ大人からものを渡されたら「断る事」を覚えておく
 ●その顔を見て恐怖を感じたら「逃げる事」を覚えておく
 ●見知らぬ大人の体に触れてはいけないと覚えておく
 ●子どもが、人の悪意を判断することは無理、と思っていなければならない！

家庭で出来る防犯！
 ●防犯グッズの持ち方と使い方を徹底する
 ●子どもが自分の名前・住所・電話番号を言えるようにしておく
 ●110番通報が出来るように教えておく
 ●迷子になった時など、警察など身分証が大人に助けを求めるように教える



○○○ ^{ワクワク} WAKUWAKU ○ ^{サタデー} SATURDAY ○○

初めてたくさんの仕事ができとても楽しかったです。

子どもたちをまとめるのは大変だったけど頑張りました!!

大勢の子どもたちが来てくれたのでうれしかったです。

子どもたちが楽しそうにしているのを見て、私も楽しめました。

子どもたちがはしゃいでいるのを見て私もうれしかったです。

みんなが楽しめて 私達も楽しめて...

とてもいい企画だったと思いました。

井口台学区シニア 澤田・鶴岡・谷本



♪ 第26回 西区子ども文化祭 ♪ 平成17年12月4日 子ども文化科学館アポロホール

今年の子どもの文化祭は、演技の部が6学区、作品の部が8学区で行われました。今年、演技の部が少なかったのですが、内容はどの学区も素晴らしいものでした。本当に皆さんが一生懸命に練習されたことが、良く分かりました。又、作品の部においても、素晴らしい作品ばかりで、審査員の方も賞を送るのに大変だったようです。毎年このように素晴らしい文化祭ができるのも、各学区の有志の方々の熱心な指導があるからだと思います。来年も多くの学区に参加していただいて、素晴らしい文化祭にして頂きたいと思います。

文化部長 谷村 博史

《演技の部》

最優秀賞 大芝学区

優秀賞 庚午学区

審査員特別賞 古田台学区



《作品の部》

最優秀賞 己斐学区

優秀賞 草津学区



受賞おめでとう!

=子どもたちの感想=

☆「おじいちゃんの宝物」という劇をして原爆の恐ろしさ、原爆で助かった人のさけびや苦しみがよくわかりました。そして平和の大切さを実感しました!!私は、この文化祭に4回参加させてもらい2回最優秀賞をいただきました。みんなが一つになることの難しさや練習は大変だったけれど、色々な役や友達ができて良い思い出になりました。

【演技の部 最優秀賞 大芝学区6年 田原愛】

☆私は、リサイクル工作で、木くずを使いペンダントと筆を作りました。普通はすぐに捨てているものがほんの少し手を加えるだけで、違うものに生まれ変わってまた役に立つのだなあと思いました。

いよいよ、結果発表・・・なんと最優秀賞になってびっくりしました。

こども達はペンダントを見て「かわいい」と言ってくれました。筆は大人の人たちが興味をもってくれました。「字に勢いがある」といってほめてくれました。とてもうれしかったです。「一生懸命作ってよかったなあ」と思いました。これからも木やペットボトルなどを使って工作に挑戦していきたいです。どんなものにも命があるのだから、私ももっと物を大切にして使えるものは最後まで使い、少しでもゴミのない環境になるよう努力していきたいです。

【作品の部 最優秀賞 己斐学区5年 宮迫紗綾】

太田川流域子ども交流事業に参加して

みんなで、バスに乗って安佐北区の月野瀬神社に行きました。神社の周りの山には木がたくさん生えていました。木がありすぎると日光が当たらないので、竹を切ることになりました。シニアリーダーさんたちに手伝ってもらいながら、竹を切って工作をしました。はしを作ったり湯呑みなどを作りました。作っているうちにほかの小学校の人たちと仲良くなりました。お昼ごはんは神社の周りに住んでいる方に豚汁と炊き込みごはんを作ってくださいました。生えている木を切ったのは初めてでめずらしい体験ができました。

井口小6年 堀田早希



年少リーダー 17年度の活動

6月 開講式(男子21人・女子15人)

7月 三滝少年自然の家にて一泊研修

そうめん流しおいしかったよ!

8月 平和公園を清掃 平和学習もしました

9月 西区わくわくサタデー

夏季球技大会では各チームにインタビュー
新聞記者になった気分 😊

10月 太田川の源流を求めて冠山登山

12月 三滝少年自然の家で野外炊飯

1月 己斐の河川敷で手作り凧揚げ、難しかった〜!

2月 ウォークラリー

3月 岡山にて2泊3日県外研修

世界文化遺産の姫路城も見学

4月 閉校式

18年度の年少リーダー研修申し込みお待ちしております!



◆◆◆ 第26回 西区子ども会冬季競技大会 (長縄とび) ◆◆◆

男子学年別の部

優勝	高須学区	高須子ども会	113回
準優勝	三篠学区	三滝町子ども会	102回
三位	己斐学区	己斐本町一丁目子ども会	83回

女子学年別の部

優勝	己斐学区	己斐本町一丁目子ども会	118回
準優勝	庚午学区	庚午子ども会	60回
三位	三篠学区	三滝本町子ども会	56回

フリーの部

優勝	三篠学区	三篠本町一丁目子ども会	286回
準優勝	三篠学区	三滝町子ども会	267回
三位	己斐学区	己斐本町一丁目子ども会	186回

総合 優勝 三篠学区



今年の大会は例年になく、室内競技とはいえ晴天に恵まれ、晴々とした気分で、子どもたちも参加してくれたようですね。会場も熱気ムンムンで、素晴らしい記録もぞくぞく! 特に、三篠学区子ども会の大会記録は、長い大会の中でも、ずばぬけており、3分間のトライアルも、来年は検討課題となりました。低学年から高学年、そして育成者の三位一体となる、西区子ども会が誇る「長縄とび」...どうか全学区で、来年も盛り上げていきましょい!!

体育部長 中津 浩明

育成者一泊研修

(H17. 6. 11~6. 12 三滝少年自然の家)

お忙しい中多くの方に参加いただき、スタッフ一同感謝しております。1日目は、コミュニケーションゲームとキャンプファイヤー、二日目のグループ討議と野外炊飯。限られた時間の中でのプログラムに慌しさもありましたが、「参加してよかった」という声を聞き、ホッとした次第です。これからの子ども会活動にこの研修で学んだことが、少しでも活かされれば幸いです。



研修副部長 植木 敏充

育成者のつぶやき

行事が行われるたび目をキラキラ輝かせ、人の輪を広げていく子ども達。これからとても期待しています。楽しかったヨ。 己斐東学区



多くの子ども達の笑顔を見ることができ、貴重な体験ができました。地域の皆さんに支えられ感謝の1年でした。 井口学区

今年は子ども会活動を通して子ども達が一生懸命がんばっている様子を見て、元気をもらった1年でした。 餅が巻学区

人数が少ない分、高学年のお兄ちゃんお姉ちゃんが大活躍。みんなが兄妹みたいなお子ちゃまです。 山田学区

子ども会活動を通して地域の方々と共に子ども達を育て見守っていくことの大切さを痛感しました。 慶年学区

多くの子ども達と触れ合い、キラキラ輝く瞳からたくさんのパワーをもらうことが出来ました。充実していました。 井口台学区

地域との交流の中で、子ども達を育てることの大切さを感じた1年でした。子ども会がその権限しになればと思います。 古田学区

夏季球技大会に始まり、夏の子ども祭りや小学校の行事とめぐるしく、楽しい一面、悲しい事件もあり考えさせられる1年になりました。 己斐上学区

広報係は心の支えでもあり、新しい外からの子育ての学びでもある。微力だが地域とのつながりになっています。 井口明神学区

地域で子ども達を見守っていく必要性はますます高くなっているのに、人材不足にジレンマを感じるばかりです。 己斐学区

会員としても新米の私ですが、周りの方々に温かく支えていただき無事仕事を進めることができました。ありがとうございました。 草津学区

初めての広報の仕事、子ども会のお世話と大変でしたが、皆さんに助けていただき、自分も育った1年でした。 三條学区

夏季球技大会、3学区球技大会、とんと年間行事を通じて子ども達と地域の人達との交流を目指してがんばっています。 天満学区

行事を通し子ども達と触れ合い無邪気な笑顔や真剣な眼差しにたくさんの元気をもらった1年でした。 高須学区

編集後記

子どもを取り巻くさまざまな痛ましい事件が発生した年となりました。子ども会活動にも影響がなかったわけではありません。そんな中であっても、各学区の広報部員さんの協力のもと、今年も広報紙は自分たちの手での合い言葉で『西区っ子』23号を発行することが出来ました。これも皆様方のおかげだと感謝しています。

広報部長 吉田廣昭